

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成27年10月8日(2015.10.8)

【公開番号】特開2014-42168(P2014-42168A)

【公開日】平成26年3月6日(2014.3.6)

【年通号数】公開・登録公報2014-012

【出願番号】特願2012-183586(P2012-183586)

【国際特許分類】

H 04 N	5/225	(2006.01)
G 03 B	17/02	(2006.01)
G 03 B	17/55	(2006.01)
G 03 B	17/18	(2006.01)
G 03 B	7/00	(2014.01)
H 05 K	7/20	(2006.01)

【F I】

H 04 N	5/225	E
G 03 B	17/02	
G 03 B	17/55	
G 03 B	17/18	Z
G 03 B	7/00	Z
H 04 N	5/225	A
H 05 K	7/20	J

【手続補正書】

【提出日】平成27年8月20日(2015.8.20)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置の内部を冷却するためのファンと、

装置の温度を検出する温度検出手段と、

温度が上昇していない場合のファンの動作のオンまたはオフを設定する設定手段と、

前記設定手段によってファンの動作がオフに設定されており、前記温度検出手段で第1閾値以上の温度が検出されたことに応じて、前記ファンを駆動するか否かを選択するための選択画面を表示するように制御する表示制御手段と、

前記選択画面を表示している際のユーザ操作によって、前記ファンを駆動しないことが選択された場合はファンを駆動せず、ファンを駆動することが選択された場合はファンを駆動するように制御するファン制御手段と、を有することを特徴とする撮像装置。

【請求項2】

前記表示制御手段は、前記温度検出手段で前記第1閾値以上の温度が検出された場合、高温になっていることを警告する表示を行うように制御することを特徴とする請求項1に記載の撮像装置。

【請求項3】

前記表示制御手段は、前記温度検出手段で前記第1閾値より高い第2閾値以上の温度が検出された場合、更に高温になっていることを警告する表示を行うように制御することを特徴とする請求項2に記載の撮像装置。

【請求項 4】

前記表示制御手段は、前記温度検出手段で前記第2閾値より高い第3閾値以上の温度が検出された場合、更に高温になっていることを警告するとともに、装置をシャットダウンすることを通知するように制御することを特徴とする請求項3に記載の撮像装置。

【請求項 5】

前記ファン制御手段は、画像を撮影する撮影モード以外の場合、前記設定手段によるファンの動作の設定にかかわらず、前記ファンを駆動するように制御することを特徴とする請求項1乃至4のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 6】

前記ファン制御手段は、画像を撮影する撮影モードであっても、動画撮影中でない場合、前記設定手段によるファンの動作の設定にかかわらず、前記温度検出手段で前記第1閾値以上の温度が検出されると、前記ファンを駆動するように制御することを特徴とする請求項1乃至5のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 7】

前記動画撮影中には、動画の記録を開始する前のプレレック中を含むことを特徴とする請求項6に記載の撮像装置。

【請求項 8】

前記ファン制御手段は、画像を撮影する撮影モードであっても、ファームウェアの更新を行うファームアップ画面が表示中の場合、前記設定手段によるファンの動作の設定にかかわらず、前記温度検出手段で前記第1閾値以上の温度が検出されると、前記ファンを駆動するように制御することを特徴とする請求項1乃至7のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 9】

前記ファン制御手段は、前記温度検出手段で検出された温度に応じて前記ファンの回転速度を変化させることを特徴とする請求項1乃至8のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 10】

前記設定手段による設定を行う機能が、操作部に含まれるアサインボタンに割り当てられることを特徴とする請求項1乃至9のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 11】

前記ファン制御手段は、前記ファンの回転周期が所定の回転周期を下回った場合、ファンの回転数を所定の割合だけ一律に増加させることを特徴とする請求項1乃至10のいずれか1項に記載の撮像装置。

【請求項 12】

装置の内部を冷却するためのファンと、

装置の温度を検出する温度検出手段と、

温度が上昇していない場合のファンの動作のオンまたはオフを設定する設定手段と、を有する撮像装置の制御方法であって、

前記設定手段によってファンの動作がオフに設定されており、前記温度検出手段で第1閾値以上の温度が検出されたことに応じて、前記ファンを駆動するか否かを選択するための選択画面を表示するように制御する表示制御工程と、

前記選択画面を表示している際のユーザ操作によって、前記ファンを駆動しないことが選択された場合はファンを駆動せず、ファンを駆動することが選択された場合はファンを駆動するように制御するファン制御工程と、を有することを特徴とする撮像装置の制御方法。

【請求項 13】

コンピュータを、請求項1乃至11のいずれか1項に記載された撮像装置の各手段として機能させるためのプログラム。

【請求項 14】

コンピュータを、請求項1乃至11のいずれか1項に記載された撮像装置の各手段として機能させるためのプログラムを格納した記憶媒体。